



秋の日の休日参観

9月20日(土)。心配された台風も前日に通り過ぎ、彼岸花が気持ちよく揺れる中、無事学習参観や親子交通安全大会を行うことができました。お忙しい中、多数ご参加いただきありがとうございました。それぞれの夏休みを過ごした後の児童の様子はいかがでしたか。また、警察の方々のお話や演奏を聞いて、一つしかない命の大切さを改めて感じていただけたでしょうか。いくつかいただいた感想を紹介します。

学習参観の感想

○はじめは何が始まるのかなと思いましたが、子どもたちよりは頭の中で考えて、答え通りの部屋の見取図が完成しました。(よかった!)自分で問題文を見て考えるより、耳で聞いて考えるのはなかなか難しいことだと思いました。本当に**十四の心(聴)で聞かないとだめですね**。集中する、メモをとるなど、こういう訓練を時々するのもいいかもしれませんね。(4年)

○算数の授業でしたが、最初国語の授業かなと思えました。みんなで読み上げていたときの事です。今までにない見たことがない授業でした。いろんな教え方があるのだなあと思いました。みんなのしっかりした授業の態度、**さすが5年生だなあ**と感心しました。(5年)

○「本当の友達」についての学習でしたが、よい授業を見せていただいたなあが一番先に感じました。息子もどちらかというとなり無口な方で、学校のことや友達のことなどよく分からない時があります。元気に「行ってきます。」と出ていき、元気に「ただいま。」と帰ってくるので、一応安心はしているのですが…。来年からは中学生です。大きくなるにつれて、友達って大切な存在になってくると思います。勉強にスポーツにと、**お互いが高め合うことのできる友達関係**を作っていってほしいなあと思います。

親子交通安全大会の感想

○信号が赤になっているのに、自転車に乗って友達としゃべりながら平気で横断している学生。もう少しで青信号になるのに、赤信号で横断する待てない大人。自動車や自転車に乗る人、一人一人が大切な命を守るため、もっと安全に対する認識をもってほしいと思います。家の

方でも、『安全第一』に考え、早速ヘルメットを購入しました。

○安全教室は、保護者も知らなかったことが多く、教えていただけるよい機会でした。県警音楽隊の生演奏は迫力あり、かつリラックスでき、またかわいい低学年の『ポニョ』の大合唱に、顔がほころびました。

○子どもたちが自転車に乗って遊んでいる姿をよく見かけます。しかし、とてもスピードが出ていたり、車が来ているのに真ん中を走っていたり、角でも止まらずに勢いよく飛び出したり、とても危ないです。安全教室はよい機会だったと思います。また、不審者から身を守る方法なども、実際例をまじえて教えていただけたので、子どもたちも参考になったと思います。音楽隊の演奏も素晴らしく、子どもたちが一緒になって歌っている姿がとても印象的でした。

第6号の感想より

○今回ほど家族への感謝の気持ちが多く口にされたオリンピックはなかったように思いました。アスリートを育てるわけではなくても、子どもの成長の中で試練やチャレンジは大なり小なりあるはずです。そんな時にどれだけ支え励ましてあげられるか、親として子どもとどう向かい合い導いてあげられるだろうか?家族内の悲しい事件が多発する中、我が家の家族はどうなんだろう?と考えさせられた夏でした。家族だけでなく、**なかまや支えてくれた人々に素直に感謝の気持ちが口にできる人に育ててほしい**と願わずにはられません。ちゃんと育っているかな?

その後行われたパラリンピックも大きな感動を私たちに与えてくれました。できないからといってあきらめるのではなく、今の自分にできることを見つけ一生懸命その力を伸ばそうとする姿に、私たちが学ばなければいけませんね。

ご意見ご感想をお寄せください。
